

平成29年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (9月29、30日、2月25日実施)	総合評価(3月13日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<p>①生徒の進路実現に向けた教育課程を編成するとともに基礎学力の定着と発展的な学力の伸長を図る。</p> <p>②多様な学習機会や学習形態を提供し、看護・医療・社会福祉の専門教育の充実と共に将来の職に求められる教養を身につけていく。</p>	<p>①基礎学力の定着と発展的な学力の深化及び伸長を図る。</p> <p>②専門分野の更なる深化と学んだ知識や技能を実践する力を育成する。</p>	<p>①生徒のニーズに応じた通常補習、週末課題等を実施し、学習習慣の確立や学習意欲の喚起に繋げる。</p> <p>①入学時の生徒の学習状況を把握し教科指導に生かす。</p> <p>①ICTの利活用により、生徒一人ひとりの学習の進度に合わせた学習環境の整備を図るとともに、発展的な学力の伸長もサポートする。</p> <p>②高大連携により専門分野の学習のより一層の充実を図る。</p>	<p>①補習への参加者数が増加したか。</p> <p>①模擬試験等の結果を分析し、生徒の成績向上に寄与しているか。</p> <p>①入試結果検討会で入試結果を分析し、教科の指導に生かされたか。</p> <p>①ICT利活用の生徒アンケートを実施し、生徒の学習意欲や学習に対する意識の変化を確認する。</p> <p>②高大連携による事業を拡大できたか。</p> <p>②生徒アンケートを実施し、校内外における実習等で実践力がどれだけ身についたか検証する。</p>					
2 生徒指導・支援	<p>①生徒の規範意識を高め、他者との協調性や自律する心を養う。</p> <p>②いじめ防止基本方針を実施して校内の安全を保つ。</p>	<p>①生徒情報を共有し、校内の支援体制の充実を図り、教育相談体制を充実させる。</p> <p>外部機関と連携が必要な場合は、速やかに連携を取れる体制を作る。</p> <p>②いじめ防止基本方針を実施する。</p>	<p>①生徒情報交換会において、情報の共有が図れたか。</p> <p>スクールカウンセラーの相談回数の把握</p> <p>②全校での集会に場等で、いじめに対する学校側の毅然とした姿勢を説明し、周知を図る。</p> <p>いじめ防止アンケートを実施し、生徒の実状を把握する。</p>	<p>①生徒情報交換会の回数。</p> <p>スクールカウンセラーの相談回数の把握</p> <p>②いじめの事案は防止できたか。</p> <p>アンケートより把握できる内容を共有できたか。</p>					

3	進路指導・支援	<p>①看護・医療・社会福祉などのヒューマンサービスに従事する人材を育成する。</p> <p>②「看護の心」「福祉の心」を培う教育活動を推進する。</p>	<p>①キャリア意識を喚起し、学力の向上につながる取組を充実させる。</p> <p>②進路のモデルを見つけ、進路の方向性を確実にさせる。</p>	<p>①進路の情報を収集し選択をサポートできるように、模擬試験の機会を増やし、積極的な受験を促す。</p> <p>②授業、模擬試験、夏季講座等を活用し、小論文のトレーニングに取り組みさせる。</p> <p>③卒業生による進路相談を更に充実させ、学習の方法や進路選択の考え方の理解や進路への意識づけを図る。</p>	<p>①模擬試験の受験者が増えたか。</p> <p>②データが活用できたか。</p> <p>③小論文についての講座や模擬試験を積極的に利用したか。</p> <p>④卒業生による進路相談により、進路選択の意識づけができたか。</p>					
4	地域等との協働	<p>①地域の期待に応えられる学校づくりを進める。</p> <p>②地域と連携した防災体制の整備を具体化し、社会参画の意識を高める。</p>	<p>①地域と連携し、生徒の委員会活動・クラブ活動の発表の場を活性化させる。</p> <p>②地域と連携した防災活動を実施する。</p>	<p>①風紀委員会により防犯講演会、図書委員会による三ツ境養護学校での読み聞かせなどの交流の活性化を図る。また、地域の病院などと連携を図り部活動の発表の場としての交流を深める。</p> <p>②7県機関との防災研修の充実や地域の自治会の防災訓練との連携を進めていく。</p> <p>③DIGを授業に取り入れていく。</p>	<p>①それぞれの施設で生徒が主体的に活動が行われているか、また、発表などの回数はどうであったか。</p> <p>②防災研修の内容が相互に共有されたか。</p> <p>③生徒の活動状況。</p>					
5	学校管理 学校運営	<p>①学校の特色のPRの充実を図る。</p> <p>②情報管理を徹底し校務処理の情報化を進め事故・不祥事の根絶を図るとともに、改修工事中の生徒の安全、安心な学校生活の確保に努め、円滑な学校教育の推進を図る。</p>	<p>①学校の特色がよく伝わるHPを作成する。</p> <p>②改修工事中の生徒の安全、安心な学校生活の確保に努め、円滑な学校教育の推進を図る。</p> <p>③情報管理を含め、事故・不祥事の根絶を図る。</p> <p>④改修工事中の生徒の安全、安心な学校生活の確保に努める。</p>	<p>①原稿作成を組織的・効率的に行う。また、内容の見直し、整理を行う。</p> <p>②生徒主体の学校説明会を実施する。</p> <p>③仮設校舎の環境改善のためにグリーンカーテンを育てる。</p> <p>④事故防止会議を活用して職員の情報管理意識を高める。</p> <p>⑤部活動安全点検を実施し、生徒の活動状況を把握するとともに、危険個所の掌握に努める。</p>	<p>①HPの更新回数と内容は充実しているか。</p> <p>②学校説明会での生徒の活動状況。</p> <p>③生徒と教職員が安全に教育活動を展開できるか。</p> <p>④職員アンケートを実施し意識の変化を検証する。</p> <p>⑤部活動安全点検の実施結果をもとに、改善点を生徒・職員に周知する。</p> <p>⑥危険個所についても同様に生徒・職員に周知を図る。</p>					